

平成25年11月12日

起風会 鈴木

i バスの見直しに関して（提案）

本日の建設環境委員会にて審議された「i バスの見直し路線(案)について」に関連し、是非ともこれを機に、利用者間で取り沙汰される『どのバスに乗れば良いかわからない』問題を解消していただく一案として検討の端に加えていただけますと幸いです。

提案：バス路線ごとに色等で目立つ分類をする。

従来のi バスは赤一色で「あ、i バスだ」ということは判り易いのだが、それがどこへ行くバスであるかとなると車体の電光掲示板で大凡を知れるのみ。また、路線図に関しても市内地図を利用することで、土地勘がある方には詳細で便利ではあるが、それ以外の方には見方すら解らない状態も散見される。

これらを解消するために、バスを路線ごとに色で仕分け、それにすべての付属するものをカラー統一させるという方法がひとつ考えられる。

次頁の案を参考に、是非とも今後のより便利なi バス運用に生かしていただきたい。

① バスカラー

現在は赤一色のみで、見分け方が電光掲示板のみとなっている。

車体塗装は高額となるが、シールラッピング(全体でなくとも目立つ箇所のみでも)などを活用し、一目で判るような色分けを考えていただきたい。

② 路線図

上記のバスカラーに併せた路線図を作成する。また、乗り換えなどに関しても都内地下鉄路線図のような一目で判るデフォルメをしていただきたい。

③ バス停

何路線のバス停であるかが離れたところからでも判別できるように頂上部は上記バスカラーと路線図同色とし、特に同じ道路で反対車線毎に行先や回り方が違うところでの勘違いを防ぐようにしていただきたい。

※路線図はその単線用の下に全体図(勿論デフォルメ)もあると尚可

以上

